

要 綱

集 会 名：第44回 子どもの組織を育てる全国集会
 日 程：2014年11月29日(土) 10:30～11月30日(日) 16:00
 会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター
 集会参加費：3000円（一日参加 2000円・高校生 2000円） ※無料の行事もあります。2～3面をご覧ください。
 宿 泊 費：7000円（29日懇親会会費、30日の朝・昼食つき） ※懇親会のみ参加費は3000円
 子ども（高校生まで）の宿泊費は 5000円
 一日子ども団 1000円（昼食付き）
 幼児保育 1000円（昼食・補食は持参）

申 し 込 み 方 法

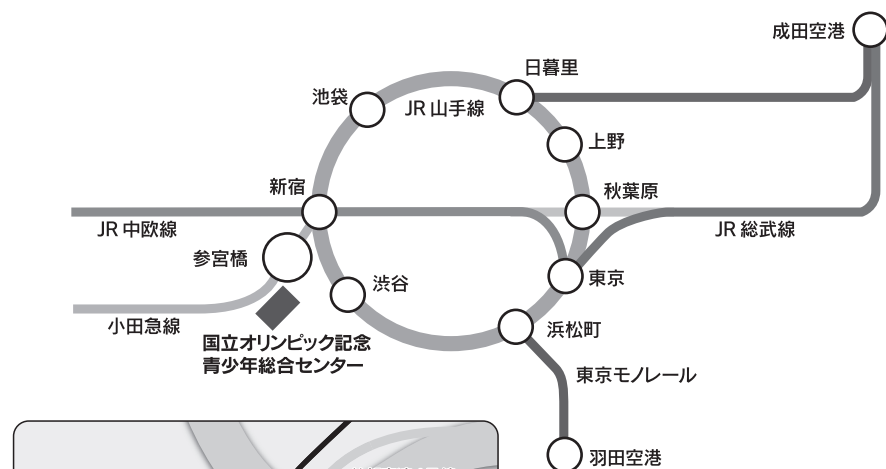
メール info@children.ne.jp 宛てに「全国集会参加希望」と記入し送信してください。申込書フォームを返信します。
 FAX 03-3379-7027 宛てに「全国集会参加希望」と「申込書送付先ファックス番号」を記入してファックスしてください。申込書フォームをお送りします。
 WEB http://www.children.ne.jp の「全国集会申込」ページにアクセスし、必要事項を記入してください。

問 い 合 わ せ

NPO 法人東京少年少女センター

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-44-11 オフィスホワイトバーチ 1F
 [電話] 03-3379-7479 [メール] info@children.ne.jp

会 場 ア ク セ ス



小田急線参宮橋下車徒歩7分
 (新宿から各駅停車で2駅)

【参加費振り込み先】

参加費・宿泊費等の合計を参加者名で下記の口座に振り込んでください。

●郵便振替

00140-1-44067
 東京少年少女センター

●ゆうちょ銀行

金融機関コード：9900
 店番：019 店名：〇一九
 (ゼロイチキュー)
 当座：0044067
 東京少年少女センター



第44回

2014年
 11月 29日(土)・30日(日)
 ●国立オリンピック記念青少年総合センター

子どもの組織を育てる 全国集会



記念講演

「子ども青年のいま」

中西新太郎

(横浜市立大学名誉教授)

講座 A 「子どもの発達と子どもの仲間」

山崎隆夫 (都留文化大学非常勤講師)

講座 B 「学校から地域へ」

橋本純 (静岡県高校教諭)

公開講座 「子どもの組織を育てるために」～入門～

山田寛 (少年少女センター全国ネットワーク副代表)

分科会① あそびの活動

分科会② 子どもが主人公の活動

分科会③ ハレの活動・ケの活動

分科会④ 学びあいの活動

分科会⑤ みんなで育てみんなが育つ活動

地域子ども活動メッセ

□ 子どもたちによる子どもたちのトークセッション

「10代のしゃべり場」

□ 地域子ども活動展示・体験コーナー

□ あそびと文化交流のタベ

□ 一日子ども団

「あんどんつ」(安藤耕司さん)の
 楽しいあそびタイム

●11月29日 14:00～16:00



子ども組織の活動を交流しましょう
 子どもの地域活動を交流しましょう
 子どもが育つ活動を交流しましょう
 子ども・青年の成長発達を語り合いましょう
 父母・住民の活動を交流しましょう

第44回 子どもの組織を育てる全国集会タイムテーブル

※印のコーナーは、無料でフリー参加できます。

11月29日(土) 受付(10:00～)			
10:00	受付 (10:00 ～)		
10:30		オープニング と10代の しゃべり場 ※ 10:30 ～ 12:30	
11:00			
11:30			
12:00			
12:30			一日子ども団 10:30 ～ 16:00 ※14:00～16:00 「あんどーなつ」 の楽しいあそび タイムがあります
13:00			
13:30			
14:00	講座 A 講座 B 14:00 ～ 16:00	地域子ども 活動 展示・体験 コーナー ※ 13:00 ～ 16:00	
14:30			
15:00			
15:30			
16:00	あそび・文化交流会 ※		
16:30	16:00 ～ 16:45		
17:00			
17:30			
18:00	懇親会 18:00 ～ 20:00		
18:30			
19:00			
19:30			
20:00			

11月30日(日)				
9:00	全体会 9:00～10:00		一日子ども団 9:00～15:30	
9:30				
10:00	記念講演 10:00～12:00	地域子ども 活動 展示・体験 コーナー ※ 10:00～15:00		
10:30				
11:00				
11:30				
12:00				
12:30				
13:00	分科会5つ 公開講座 ※ 13:00～15:15			
13:30				
14:00				
14:30				
15:00				
15:30	まとめのつどい ※ 15:30～16:00			
16:00				



□記念講演
「子ども青年のいま」
中西新太郎 (横浜市立大学名誉教授)
メディア社会、消費文化社会に生きる子ども・青年。そこに起こっていること、彼らの心に目をむけながら、地域の子どもの組織を育てる活動が持つ可能性について話していただきます。
● 11月30日 10:00 ～ 12:00

□講座 A
「子どもの発達と子どもの仲間」
山崎隆夫 (都留文科大学非常勤講師)
集団になじめない子、すぐにキレてしまう子、子どもたちの気になる行動について考えながら、すべての子どもたちが育ちあう集団活動のありようについて、小学校教員としての豊富な経験を通して学びます。
● 11月29日 14:00 ～ 16:00

□講座 B
「学校から地域へ」
橋本純 (静岡県高校教諭)
里山と海が間近にある地域特性を生かした子ども会活動を支えているのが高校生を中心とした青年たちです。学校の中だけでは高校生・青年は育たないという思いで、町の子どものところに平和の活動にと高校生たちを送り出している、とある高校の先生の実践から学びます。
● 11月29日 14:00 ～ 16:00

□公開講座
「子どもの組織を育てるために」～入門～
山田真 (少年少女センター全国ネットワーク副代表)
「保育園や学童保育を巣立った後の子どもたちの地域生活が心配」「子どもたちの外遊びが少なくなってゲーム中心でいいのだろうか?」「子どもが少なくなり異年齢での育ちあいがなくなってもいいの?」だれもが子どもの地域生活が貧しくなっていることを感じています。けれども当の子どもたちにとっては、それが現実の日常。あそびもまなびも、子どもの権利が制約されている現状を子どもたち自身が変えていくとくみを育てるのが「地域子ども組織」の役割のひとつです。実際にどう育てたらいいのか、実践をもとに学びます。(この講座は入場フリーです)
● 11月30日 13:00 ～ 15:15

□子どもたちによる子どもたちのトークセッション
「10代のしゃべり場」(入場フリー)
小学校高学年の子どもたちから中高生・学生たちが、「学校生活のこと」「仲間のこと」「地域での活動のこと」「夢」などについて、思いを語ります。
● 11月29日 10:30 ～ 12:30

□地域子ども活動展示・体験コーナー
地域で行っている活動の紹介と体験、キャンプなどの野外活動、青空学校などの学ぶ活動やものづくり活動、公園や校庭開放でのあそび活動、ギターや音楽・ダンスなどの表現活動など、いきいきと活動する子どもたちの姿を見たり体験したりすることができます。
● 11月29日 13:00 ～ 16:00
● 11月30日 10:00 ～ 15:00



□あそびと文化交流の夕べ (入場フリー)
子どもたちは歌をうたったり、踊ったりすることが大好き!子どもたちとの活動の中で創られ歌い継がれている数々のオリジナルソング。わらべ歌にのっての楽しい遊び。各地の子ども文化とあそびの交流会です。
● 11月29日 16:00 ～ 16:45

□一日子ども団
● 11月29日 10:30 ～ 16:00
● 11月30日 9:00 ～ 15:30
お兄さん、お姉さんたちといっしょに遊んだり、ものづくりをしたり、異年齢集団の楽しさを体験するプログラム。小学生以上の人を対象です。お昼やおやつもいっしょに食べるよ。29日 14:00 ～ 16:00 に「あんどーなつ」の楽しいあそびタイムを行います。

□分科会 ● 11月30日 13:00 ～ 15:15

分科会① あそびの活動
「あそびは子どもの主食」「あそびは子どもの発達の原動力」です。地域でのあそびをゆたかにする活動と子どもの仲間づくり、組織づくりの活動について交流し、学びあいます。

分科会② 子どもが主人公の活動
「子ども主体に」とか「子どもの自主性をたいせつに」とか言うけれど、ほんとうはどうなのでしょう? 子ども自身が考え、決め、実行していくためにどうしたらいいのかを交流し、学びあいます。

分科会③ ハレの活動・ケの活動
キャンプやクリスマス会、雪の中での遊び。ハレの日の活動は楽しさがいっぱい。ふだん地域の中でどんな活動をしていけばいいのでしょうか? 日常(ケの日)活動について交流し、学びあいます。

分科会④ 学びあいの活動
実は子どもたちは学ぶことが大好き。身の回りにある疑問や不思議をまっすぐに見つめる瞳が未来を創造します。地域には子どもたちの学び心をかきたてるテーマがいっぱい。もちろん学校の勉強もたいせつ。異年齢の子どもたちが学びあう活動を交流します。

分科会⑥ みんなで育てみんなが育つ活動
「子どもたちが主人公の活動」も子どもだけでは育たないのが現実。心ある父母・青年・教師や専門家たちの協働の中でこそ子どもたちは安心して力を発揮します。大人たちもまた、子どもたちの姿を通して地域や生きかたを見つめなおしていきます。共育ちの活動について交流し、学びあいます。

□懇親会
各地の活動紹介スタンツ、活動へのあふれる思い、夕食をとりながら楽しく語り合いましょう。